

Heap法に基づくブロック組立計画自動化に関する研究

岩下, 寛弥

<https://doi.org/10.15017/1785386>

出版情報 : 九州大学, 2016, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 : 全文ファイル公表済

氏名	岩下 寛弥			
論文名	Heap法に基づくブロック組立計画自動化に関する研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	梶原 宏之
	副査	九州大学	教授	篠田 岳思
	副査	九州大学	准教授	木村 元

論文審査の結果の要旨

本研究は、造船所におけるブロック組立計画自動化のために、設備制約と同期制約を同時に満足させることのできる Max-Plus 代数計算と組合せ最適化手法に基づく計画手法である Heap 法を提案し有効性を示しており、造船学について重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。